



在宅にこだわり、「小規模多機能」利用で改善したが

[あとで読む](#)

【尊厳ある介護(45)】心を開いた矢先、若い男に付け込まれて

公開日：2018/05/25 (ソサエティ)

里村 佳子 (社会福祉法人呉ハレルヤ会呉ベタニアホーム統括施設長)



[CC BY-SA](#) /halfrain

「認知症の叔母のことで相談があるのですが」と、私たちの施設にある相談センターに来られたのは、向山松子さん（仮名78歳）の遠方にいる親戚の人でした。

向山さんは一人暮らしをしています。直近のことは忘れていますが、会話はできます。食事は自分で近所のスーパーに行って弁当を買って食べているので、自分自身からすると生活上困ったことはありませんでした。

しかし、家は野良猫に餌をやるので猫屋敷になっていました。

近所の人が見兼ねて遠方にいる親戚の人に連絡したので、相談センターに来られたのでした。

早速介護保険を申請し、介護度が出たので担当の居宅介護支援事業所のケアマネジャーが選ばれました。

ケアマネジャーは、デイサービス（自宅まで迎えに行き、入浴、食事、機能訓練などを提供する日帰りサービス）を利用して、できていないと思われる入浴と服薬をすればどうかと、本人と親戚の人に提案しました。

けれども、いくら説明をしても入浴は家で入っているし、服薬の必要はないと介護サービスを拒否されるのです。それで、利用にはつながりませんでした。

困ったケアマネジャーは、小規模多機能型居宅介護の利用を、本人と親戚の人に再度提案しました。

小規模多機能型居宅介護は、利用者や家族の必要に応じて在宅で、デイサービス（通い）、ショートステイ（宿泊）、ヘルパー（訪問）のサービスを組み合わせて受けることができます。

利用者からすると、通い、宿泊、訪問のサービスを一つの事業所の馴染みのスタッフから提供されるので、安心感があります。

小規模多機能型居宅介護事業所のケアマネジャーは、向山さんが何度お会いしてもその時々が初対面なので、まずは顔なじみになれるよう、安否確認の訪問を毎日させていただきたいと申し出ました。意外にもそれはさほど抵抗なく承諾されました。

向山さんが予定の時間に家にいなければ、時間を変えて訪問します。利用定員が29名以下と小規模なので、このように柔軟な対応ができるのです。

毎日訪問して向山さんとの関係性が深まれば、宿泊や通いにつながる可能性があります。すると、独居で閉鎖されていた生活が、他者の支援の手が入ることで一変するのです。

初めは玄関先での安否確認さえ、本人が留守なので何度も訪問する必要がありました。慣れると生活パターンが分かるようになりました。そこで、家にいる時間を見計らって服薬の支援にも入れるようになりました。

スタッフが一緒に病院に付き添うことも嫌がらないで、だんだん心を開いてくれました。

そして、やっと事業所に通所できるようになったのです。

しかし、喜んだのは束の間でした。向山さんが若い男性に郵便局のキャッシュカードを渡し、口座からお金が引き落とされていたことが判明しました。

男性は、度々向山さんの家に上がり込んでいたそうです。

そのことがあって後、親戚の人は向山さんを一人にしておけないと判断され、自宅近くの施設に引き取ることにされました。

実は今、向山さんのように家族が遠方で、独居の認知症高齢者が増えており、ごみ屋敷、小火騒動、行方不明などさまざまな問題が発生しているのです。

国はそんな認知症高齢者を地域で支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいます。その地域は高齢者ばかりで、認知症高齢者を支えきれないのが実態です。

私たちは、認知症の向山さんが地域で安心して暮らせるよう、時間をかけて信頼関係を築いたつもりでした。

ところが、私たち以外にも彼女の心に入り込んでいた人がいたことには、気付かなかったのです。

(注) 事例は個人が特定されないよう倫理的配慮をしています。

<この連載は原則水曜日に掲載しています>

[続報リクエスト](#)

[マイリストに追加](#)

以下の記事がお勧めです

- > [里村 佳子のバックナンバー](#)
- > [北朝鮮外務次官「予想外で非常に遺憾」](#)
- > [北朝鮮への「高圧外交」は危険なだけ](#)
- > [新潟知事選 与党・花角氏とオール野党・池田氏の激突](#)
- > [米朝首脳会談に延期リスク、両首脳周辺に強硬論（1日前に中止を予測、背景がわかる）](#)

[プロフィール](#)

[最近の投稿](#)



里村 佳子(社会福祉法人呉ハレルヤ会呉ベタニアホーム統括施設長)

法政大学大学院イノベーションマネジメント(MBA)卒業、広島国際大学臨床教授、前法政大学大学院客員教授、広島県認知症介護指導者、広島県精神医療審査会委員、呉市介護認定審査会委員。ケアハウス、デイサービス、サービス付高齢者住宅、小規模多機能ホーム、グループホーム、居宅介護事業所などの複数施設の担当理事。2017年10月に東京都杉並区の荻窪で訪問看護ステーション「ユアネーム」を開設。

いいね! 0

シェア 0

ツイート

G+

LINEで送る

[この記事編集](#)

ソクラとは	FAQ
編集長プロフィール	利用規約
利用案内	プライバシーポリシー
著作権について	特定商取引法に基づく表示
メーカーソクラ	お問い合わせ
お知らせ一覧	コラムニストプロフィール

Copyright © News Socra, Ltd. All rights reserved